

こんにちは

# 会社訪問記

環境整備車両で  
公害防止、環境美化をバックアップ。

## 東急車輛製造株式会社 名古屋営業所 (名古屋市中川区)

特殊車両の総合メーカーとして、運輸・建設・環境整備などのさまざまな産業分野で不動の地位を持つ東急車輛製造株式会社。廃棄物処理の収集・運搬のパートナーともいえる環境整備車両を販売する名古屋営業所に伺い、高木所長、環境システムセンターの村上センター長にお話をお聞きしました。

——まず、事業内容を教えていただけませんか。

高木所長 (以下高木に略)  
『当社の主力製品は、特装車両、鉄道車両、高所作業車や立体駐車場です。産廃関連では、当社の特装自動車部門の中の環境整備車両が相当します。環境保全の高まりとともに、今後ここに力を入れて展開していこうと考えています。』



高木所長

——販売エリアはどこからどこまでになりますか。

高木『当営業所の販売拠点は愛三岐の三県です。』

——環境整備車両はいつ頃から手掛けられたのですか。

村上センター長 (以下村上に略)『当社が環境整備車両に参入したのは昭和47年です。バキュームカーの製造からスタートし、その後製販一体となり発展してまいりました。現在、タンクローリーのシェアは日本一です。当初から、廃酸、廃油などの産業廃棄物処理にマッチした車両の提供を心掛け、事業展開をしてきた次第です。』

——モットーを教えてくださいませんか。

村上『当社では3Yといっていますが、“豊かで、ゆとりのあり、夢のある生活”です。』

——従業員教育はどのようになされていますか。

高木『当営業所としてはOJTを通して、日常の訓



社名 / 東急車輛製造株式会社名古屋営業所  
所在地 / 名古屋市中川区高畑3-184  
代表者 / 高木捷仁 設立 / 昭和21年  
従業員 / 14名(全社員2400名)  
TEL / 052(352)1191  
モットー / “豊かで、ゆとりのあり、夢のある生活”  
営業品目 / 鉄道車両関係、特装自動車関係、産業機器・コンテナ関係



示等を行っています。

——営業方針を教えてください。

高木『二次公害の出ない効率的な輸送ができる車両の提供、ですね。まだ、21世紀に向けてこれなら産廃用に最適だ、という決め手の車両が開発されていない。それを模索していくことも大切な方針のひとつだと考えています。』

——協会に対する要望、期待があれば教えてくださいませんか。

高木『環境整備車両に対する会員さんのご意見をお聞きしたいですね。こんなものを輸送する機械、車両がないだろうか、という提案を気軽に当社へご相談していただければと思います。いっしょに悩み、それを突破口に問題解決の道が開けるかもしれないですから。』



村上センター長

村上『我々に対して、ざっくばらんに宿題を出していただきたいですね。その成果が、現場作業に従事される方々の労働条件の改革・改善になればと思います。』

高木『我々が発言できるような出番をつくっていただけたら幸いです。』